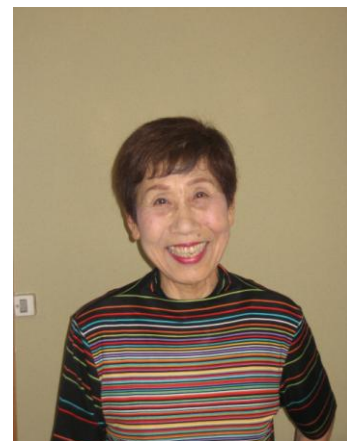


クラブマネジャーにインタビュー No. 5

岡田スポレククラブ 「スポーツとレクリエーションで地域交流、世代交流」

Q 1 総合型地域スポーツクラブに関わったきっかけを教えてください。

関谷 平成 14 年 1 月に松前町レクリエーション協会が、地元の岡田小学校の課外授業として「あそびの玉手箱」という事業を提供したのが活動の原点なんです。好評により毎月の活動となり、翌年の 2 月に日本レクリエーション協会の要請により、運営も含め全面的に携わることになり、総合型地域スポーツクラブに組織を変え、現在に至っています。



クラブマネジャーの関谷久美恵さん

Q 2 運営していて一番の喜びは何でしょうか？

関谷 お年寄りの方の参加率が高いんです。みんな、待っていてくれるんですよ。そして、あの笑顔。笑顔がすべてですね。(微笑) また、運営している私たちも参加している子どもたちから元気ももらい、私たちのエネルギーにしています。「次回も頑張ろう!!」とね。(笑)

Q 3 逆に一番苦労されていることは何でしょうか？

関谷 スタッフ不足と予算不足というのは、どこも同じなんだろうけど。(苦笑) 参加者が、自分の活動場所しか見ていないので、岡田スポレククラブ全体の参加者と感じられるように共に活動していきたいです。



▲ 指導する関谷さんの表情がいきいきしているので参加者も興味津々です。

Q 4 このクラブのPRをお願いします。

関谷 年齢、性別を問わず、いつでも参加できるクラブ。スポーツあり、レクリエーションありですので、一人でも多く参加して楽しんでいただきたい。

Q 5 将来、どんなクラブにしていきたいですか？

関谷 地域住民にもっと知ってもらえるように広報活動をしていきますが、住民の方が気軽に参加できる体制づくりに努力したいと思います。



この日は、子どもから高齢者までが一緒になって七夕用の笹飾りをしていました。